

## 1 キャリア教育の課題と必要性

産業構造の変化や雇用の多様化・流動化、様々な分野での国際競争の激化、少子高齢化の進行など、社会全体が大きく変化する中、生徒などの職業に関する興味・関心や進路の多様化などにより、新卒者の早期離職、職業人としての基本的な能力の低下や勤労観・職業観の未熟さや確立の遅れ、進路意識や目的意識が希薄なまま進学する者の増加など、生徒の社会・職業への移行が円滑に行われていない状況が見られる。

このような中、平成23年1月に中央教育審議会は「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方（答申）」を取りまとめ、発達段階に応じた体系的・系統的なキャリア教育を実現していくための様々な方策を示した。

この中で、高等学校におけるキャリア教育の推進方策の1つとして、「卒業生・地域の職業人などの生の声を十分に提供することにより、進路を研究し、自己の適性の理解、将来設計の具体化を図らせることができる。」ことが示されている。

## 2 高校生の携帯電話の所有状況について

県内6校の高等学校に対する抽出調査によると、県内高校2年生の携帯電話所持率は96.8%で、うちスマートフォン所持率は30.8%となっている。

現在新機種の販売は、ほとんどがスマートフォンとなっており、今後高校生のスマートフォン所持率は、急激に増加すると考えられる。

## 3 LINEについて

LINEは、NHN Japanが提供する無料通話や無料メールなどが利用できるスマートフォンのアプリで、利用者が世界で1億人、国内で4000万人を突破したソーシャル・ネットワーク・サービスである。

スマートフォンを所有する者のうち、10代から20代の8割がLINEをダウンロードしており、今後も若者を中心として利用者は拡大すると考えられる。

また同社は、昨年12月より公共団体に対して無料のアカウントを提供しており、今後公共団体からの情報提供も拡大すると考えられる。

## 4 事業について

### (1) 事業目的

LINEやホームページを活用して、高校生に直接キャリア教育に関する情報を提供することにより、勤労観・職業観の確立を目指すとともに、進路意識や目的意識を明確にさせ、生徒の社会・職業への移行が円滑に行われるよう支援することを目的としている。

### (2) 事業内容

LINEやホームページを活用して配信する主な情報は、次のとおりである。

#### ア 企業関係者からの情報発信

経営者や人事担当者、入社4年目以上の社員などから、経営者としての経営理念や経営方針、会社などが求めている資質・能力・適性（知識、技能、資格、態度など）、会社での職務内容や業務での体験談などの情報

#### イ 大学関係者からの情報発信

高校生に対する学長や学部長、在学生などからのメッセージや、学部の専攻内容、学生の卒業後の進路などの情報

ウ キャリア教育・進路関連の各種情報や県教育委員会の事業内容

L I N Eによる情報の配信は平成25年5月上旬より開始し、月2回程度行う予定である。

L I N Eを利用できない環境の高校生については、県教育委員会ホームページで閲覧できるようにする。

## 5 安全・安心なスマートフォンの利用について

スマートフォンについては、理解不足や不適切な利用による危険性が指摘されている。

県教育委員会では、スマートフォンの安全・安心な利用に向けて、

- (1) 高校生・保護者向けのQ&Aや安全利用ガイドの提供
- (2) 教員向けの研修や学習指導案の提供

などを行うとともに、関係部局や各携帯電話会社と連携を図りながら、情報手段を適切に利用するための情報活用能力の育成を図っていく予定である。

## 6 事業による効果

情報配信により進路選択の機会が拡充し、進路に対して興味関心を持ち、自らの進路を研究し、自己の適性の理解や将来設計の具体化に繋げることで、高校生の勤労観・職業観の育成を図ることができる。また、進路実現に向けての目標設定などにより、個々の学習意欲の向上も図ることができる。

さらには、安全・安心な情報アクセスを行うための基本的なルールやマナーを修得することにより、情報化社会で適切に活動するための基となる考え方や態度を養い、情報活用能力の育成を図ることができる。

事業「Go ! Tomorrow」会員委員会LINE

キヤリア教育による課題題

労銀・労連の業界別職業意識調査によれば、職業目的の進路（3年以内）は、企業への就職が最も多く、次いで進路不明、専門学校進学などである。

LINEとは

- 利用者が世界で1億人、国内で4000万人を突破した無料通話・無料メールのソーシャルネットワーク
- 昨年12月より公共団体に対して無料のアカウントを提供(本年1月に取得済)
- スマートフォンを所有する者の中、10代から30代の8割がLINEをダウンロード

配信開始日 平成25年5月上旬  
配信回数 回程度 月2回程度

■ キャリア教育に関する課題

- ・勤労観：職業観の未熟さと確立の遅れ
- ・進路意識や目的意識が希薄なままますます情報不足
- ・企業や大学等の進路裏折り（3年以内の離職率39.7%）
- ・就職のミスマッチ

教育委員會

卷之三

アド・プロード

HP会員登録

県教育委員会

- ・県教育委員会において取りまとめ  
内容の編集
- ・加えてキャラリア教育委員会の事業内  
容についても提供

返信 原稿依頼

原稿依頼  
返信

興業振業教育企業員產會

- 学生からのメッセージ
- 長からのメッセージ
- メディアの紹介
- メンターシップの内容
- 専攻内容

・安全な情報アクセス 基本的なルールやマナーの修得  
将来を考える上で的情報収集

- 職業観・勤労観の育成
- 学習意欲の向上
- 情報活用能力の育成

他  
内容  
・専攻

社長 経営者 人事担当者 社員 メッセージ  
・入社4年目以上の社員からのメッセージ  
・経営者からのメッセージ  
・人事担当者のアドバイス 他

## ・キャリア教育の充実 進路実現に向けての目標設定

- ・スマートフォンに関する安全対策
- ・高校生・保護者向けのC&Aや安全利用ガイドの提供
- ・教員向けの研修や学習指導案の提供

・スマートフォンの理解不足や、不適切な利用による危険性

HP会員登録

- ・スマートフォンに関する安全対策
- ・高校生・保護者向けのQ&Aや安全利用ガイドの提供
- ・教員向けの研修や学習指導案の提供

- ・キャリア教育の充実
- ・進路選択の機会の拡充
- ・将来を考える上での情報収集
- ・安心な情報アクセス
- ・本事業による効果

- 職業観・勤労観の育成
- 学習意欲の向上
- 情報活用能力の育成

他  
内容  
・専攻

社長 経営者 人事担当者 社員 メッセージ  
・入社4年目以上の社員からのメッセージ  
・経営者からのメッセージ  
・人事担当者のアドバイス 他

## 教育委員会LINE「Go ! Tomorrow」配信記事イメージ

登録方法  
LINEダッシュボード後  
(1)「友だち」→「検索」→「志賀島教育委員会」を入力→「友だちリストに追加」  
(2)「友だち追加」→「@tgakkouseisaku」を入力→「友だちリストに追加」

### LINE画面イメージ

今回の「Go ! Tomorrow」は、(株)△△に勤務する入社4年目の○○さん(××年□□卒)の「私の仕事観」です。

<http://www.tkg-line.tokushima-ec.ed.jp/>  
(教育情報ネットワークのHPにリンク)



企業、大学のコマーシャル媒体としても活用可能

卒業生からのメッセージ等  
私がこの会社を選んだのは……  
 写真

企業・大学からのメッセージ等  
我が社が求める人材は……  
 写真

### PRページイメージ

こんには、県知事の飯泉です。  
徳島県では、高校生の皆さんのが明日のために様々な事業を行っています！  
スーパーオンリーワンハイスクール事業では……

【事業アピール】

動画 or 写真

